

会 議 録

会議名	かるた振興委員会（第2回）
開催日時	令和元年7月12日（金） 18時～19時8分
開催場所	市役所3階 大会議室
出席委員 （10名）	吉川 直紀、松永 進、時吉 陽子、白石 江里、高崎 淳子、 今村美智子、久保久美子、青池のぞみ、河崎 知治、坂井久美子
欠席委員 （2名）	平原 廉清、福田 光正
傍聴者	なし
担当課及び 出席者	文化振興課：長井課長、丸田主任、奥主事
会議次第	1 開会 2 議事 （1）令和元年度のかるた振興に関する取組みについて （2）令和2年度のかるた振興に関する取組みについて 3 その他 （1）次回の開催予定について
会議結果	2 議事 （1）令和元年度のかるた振興に関する取組みについて 資料1に沿って事務局が説明
委員	7月28日に開催するかるた教室「はじめてのかるた体験会」の参加者募集の広報はしているのか。
事務局	市広報7月15日号「文化ナビ」に記事を掲載し、参加者を募集する。
委員	「はじめてのかるた体験会」となっているが、大人や経験者でも参加できるのか。
事務局	大人であっても、競技かるたを経験したことがある人でも参加できるが、競技かるたに初めて触れる人向けの教室なので、札をある程度覚えている人には物足りない内容かもしれない。
委員	応募が少ない時は、かるた協会からも声かけをし参加者を集めたい。
委員	校長会でも教室の呼びかけをし、参加者が集まるよう努める。
委員	ステップアップ方式のかるた教室は、3回を1コースとして開催するが、7月開催の「はじめてのかるた体験会」に参加していない人でも参加できるか。
事務局	参加できるが、「はじめてのかるた体験会」によりもステップアップした内容を想定している。

委員	最終回は12月の寒い時期での開催となるが、会場の小野田高校武道場の寒さ対策は可能か。
事務局	会場には暖房設備はないため、寒さが厳しいことが想定される。3回1コースの教室なので、10月には最大参加人数が見込めるため、12月の会場変更も検討したい。
事務局	学校への出前方式のかるた教室は、4年生が秋頃に学習する単元に小倉百人一首競技かるたが取り上げられていることから、夏休み中に開催希望調査を行い希望校を募る予定。
委員	どれくらいの学校から申込みがあるか見込めない。小学校でも英語が必修化されるなど忙しいスケジュールだが、1回1時間又は2時間の教室を想定されており実施は可能と考える。3月に市から各学校に五色二十人一首かるたも配付されたし、ぜひ多くの学校に申し込んで欲しい。8月の校長会の際に校長に呼びかけてみる。
委員	5～6年前に中学校長の研修会の中でかるた競技について先生に知ってもらう時間を設けてもらったところとても好評で、終了後、個別に学校から教室開催の依頼があった。今回も先生対象の研修の場を利用して開催してはどうか。
事務局	そのような場が設けられるよう、教育委員会と調整したい。
	(2) 令和2年度のかるた振興に関する取組みについて
事務局	資料2 に沿って事務局が説明。 来年度は、今年度開催したかるた教室の内容を充実させつつ、開催回数を増やしていきたい。また、資料には記載していないが、介護予防の一環として高齢者が公民館などに集まり音読や体操を行うサークルが市内に多数あり、その活動のなかに小倉百人一首の音読を取り入れてもらう試みを始めたところ。競技ではないが、百人一首に触れる試みとして更に広げていきたい。
委員	市のかるた振興計画は、1年目に教室、2年目に大会、3年目にフォーラムを開催すると聞いている。1年目に開催した教室に併せて大会を開催したが、今後大会は開催できないのか。今年度大会を開催するのならば、来年度以降も小規模でも続けて開催する方が、市がかるた振興に取り組んでいることの発信や競技者の励みになると思う。
事務局	大会の継続開催は予算化していく。今年度までの成果や皆さんの意見を踏まえ、継続したいとの方針であれば市の計画に盛り込んでいく。
委員	今年度実施したことを来年度以降も継続し、内容を充実させ、参加者の裾野を広げていくことが望ましい。

委員	短歌に携わる立場として、かるた振興事業を進める中で学んだものを短歌の分野にも生かしていきたいが、どのように取り入れるかまだイメージが湧かない。短歌と百人一首とがコラボした企画も考えていきたい。
委員	俳句をかるたにして子供達が札を取り合う「俳句かるた」の試みが長門市で行われているため、ヒントになるかもしれない。
事務局	フォーラムの内容はこれから検討していく段階だが、様々な分野に携わる人にアイデアを出してもらいたい。
委員	百人一首だけでなく、短歌、音楽、DVD鑑賞、かるたの歴史展示、漫画家、声優に来てもらうなど、様々な分野で活躍する人たちが交流できる場にしてもよいのではないかと。
委員	フォーラムの中でかるたをテーマにしたパネルディスカッションを行うなら、クイーン、解説者、脳科学者、短歌愛好家、地域の人、児童生徒など、様々な分野の人に参加してもらいたい。そうすることで、色々な角度からのかるたに対する意見が聴けるし、市の未来を語る場にすることができる。
事務局	フォーラムは、かるたって面白そうと多くの人に感じてもらえるような、あまり専門性が高くなく、かるたに親しんだことのない人も多く参加してもらえる内容にしていきたい。
	<p>3 その他</p> <p>(1) 次回の開催予定について</p>
事務局	次回会議は令和2年4月、令和元年度実施の事業報告及び令和2年度に実施する事業計画について意見をいただく場としたい。